

科目名 Course Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
フランス語 I French I		1年	後期 1 / 2	別途、時間割参照
単位数	授業の形態	授業の性格		履修上の制限
1単位	演習	選択	(特になし)	特になし
当該科目の理解を促すために受講しておくことが望まれる科目				
特になし				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
フランス語 II				
担当者に関する情報				
氏名	研究室の場所	オフィスアワー		電話番号・メールアドレス
加藤 豊子	非常勤講師室	木曜日 13:30~16:30 (授業時間を除く)		授業中に指示します
授業の概要				
フランス語 I では、コミュニケーション・アプローチ法に基づいて、基本的なフランス語会話を効果的に身につけることを目指します。文法に関しては必要最低限に留めて、日常の様々な場面での会話表現を繰り返し練習しながら、少しずつ新しい表現や単語を増やし、会話表現力のレベルを上げていきます。いつかフランスに行ってフランス語で話してみたい、という積極的な気持ちで学んでほしいと思います。自発的な気持ちが語学力を身に付ける最大の力となります。				
授業の目標				
①フランス語の発音や表現などを理解し、基本的なフランス語会話を話すことができるようにする。 ②会話練習を通して、相手に自分の意思や考えを伝えるコミュニケーション力を高めることができるようにする。 ③仏検5級同等程度の語学レベルを習得できるようにする。				
授業の方法				
授業では、テキストとして「30日で話せるフランス語会話」を使用します。各課繰り返し口に出しながら練習をしていきます。恥ずかしがらずに大きな声を出して下さい。さらに各課の最後にあるおさらい(練習問題)で実力をつけましょう。また、教科書以外にも、DVD やCD、フランスで人気の日本の「マンガ」などを紹介し、フランス文化の理解とともに目と耳で生きたフランス語を学べるようにします。				
学習の成果(学習成果)				
この授業を履修すると、 ①フランス語基礎会話を習得できるとともに、それによって全般的なコミュニケーション能力を高めることができる。 ②フランス語検定5級を受験することが可能なフランス語力を身につけることができる。 ③フランス語を学習する中で、異文化理解を深め教養を磨くことができる。				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	あいさつ/名前を言う			
第2回目	出身地・国籍を言う/感情を伝える			
第3回目	職業を言う/習っている内容を伝える			
第4回目	好きなこと/家族について説明する			
第5回目	願望(「~したい、~がほしい」)/体の状態を伝える			
第6回目	名前や住んでいるところをたずねる			

第7回目	職業や好きなことをたずねる
第8回目	家族構成をたずねる／体の状態をたずねる
第9回目	予定を聞く／願望を聞く
第10回目	依頼する／天候をたずねる
第11回目	相手を誘う／提案を断る
第12回目	相手の安否や近況をたずねる／選択する
第13回目	もの・人についてたずねる
第14回目	場所・時間・日時をたずねる（試験）
第15回目	まとめと仏検5級問題練習

成績評価の方法と基準

評価の領域	割合	評価の基準
授業参加態度	20%	授業に集中し、質問されたことに積極的に答えようとしているか、また正確な発音を出そうとしているかを主な評価対象とします。授業中の積極的な授業態度を評価します。
レポート		
調査報告書		
小テスト		
試験	70%	筆記試験（100点満点）
発表内容（態度含む）		
その他	10%	出席点を評価します。休まないようにすること。

教科書と参考図書

教科書として、「30日で話せるフランス語会話」（中野 茂著：ナツメ社）を使用します。

履修上の留意点・ルール

授業中はできるだけ大きな声を出して練習して下さい。積極的な態度を評価します。